

藏沙糖、或有以石灰少許摻撒者、如病人、宜勘辨之、

〔寛政武鑑〕松平豊後守齊宣○薩摩鹿兒島 時獻上中暑 砂糖漬天門冬

細川越中守齊茲○肥後熊本 時獻

上二月 砂糖漬梅銀杏 五月 砂糖漬天門冬

松平主計頭忠馮○肥前島原 時獻上在著之節長崎廻相濟候上 砂糖漬 松平駿河守親賢○豐後杵築 時獻上月

砂糖漬梅、

〔經濟要録四〕諸糕第五

糖釘サトフツクモ製スベシ、佛手柑、生姜ヲ始トシテ、黃精、天門冬、甘露兒、天王寺蕪菁、橘子、金柑、蓮根、百合、南瓜、

蕃南瓜、零餘子、刀豆、甘藷、土園兒、秋茄子、萍蓬根、竹筍、烏芋、木慈姑等ノ類、皆沙糖漬トナスニ宜シ、

〔延喜式四十二〕菓子隱 ○中 右五十一隱 東市 ○中 菓子隱 ○中 右卅三隱 西市

〔人倫訓蒙圖彙六〕菓子師 諸の乾菓子、羊羹、饅頭の類、餛飩、蕎麥切、これをなす、主領して國名をつ

くあり、二口能登、虎や近江、其外多し、

〔守貞漫稿五〕菓子店

京坂ハ看板定ル形無之、所欲ノ品名等板ニ書テ釣之、唯暖簾ハ他店ト異制也、家號及ビ其他ヲ記

スモノハ、白木綿ニ墨書シ、間ハ紺無地木綿ヲ以テ交ヘ縫合スルト圖ノ如シ○圖

江戸菓子店必ズ此招牌ヲ路上ニ出ス○圖 京坂無之、菓子蒸籠ノ形也、周リ青漆中朱也、文字黒漆

ニテカク、飾積物ニ用フ蒸籠、此臺ヲ除キシト同形ニテ大也、招牌ハ小形也、

江戸菓子店暖簾モ他店ト同形ヲ專トスル也、蓋昔ハ某大掾藤原某等受領ヲ先途トシ、受領ノ店

ハ賣ルコトモ多カリシガ、近世此店ニ粗製多キヲ以テ、近來開店ノモノハ受領ヲ專トセズ、某堂

某亭某園ナド、風流ノ號ヲ用ヒ、又暖簾ヲモ帆用ノ廣木綿ヲ白ノ儘ニテ粉引トナシ、某堂ナド

ト墨書スル者多ク、蓋名アル書家ニ乞テ書之等ノ者多シ、

菓子商